



REHACARE

International

Fachmesse für Rehabilitation und Pflege
Trade Fair for Rehabilitation and Care

Düsseldorf, Germany | 23–26 September 2026
www.rehacare.de



Selbstbestimmt

leben

Self-determined

living

MDJ ファイナル・レポート

REHACARE 2026

国際リハビリテーション・福祉・介護機材展

2026 年 9 月 28 日

ビジネス、ケア、自立した生活をつなぐ国際交流の場

ビジネス機会とイノベーション、社会的意義を融合する世界有数のメッセ

2026 年 9 月 23 日から 26 日までデュッセルドルフで開催された、リハビリテーション、予防、インクルージョン、ケアに関する世界有数の国際メッセ **REHACARE INTERNATIONAL 2026** が盛況のうちに閉幕しました。

会期中は、**43 カ国から約 1,000 社の出展者**が参加し、**101 カ国から 45,000 人の来場者**が訪れました。医療・福祉機器、アシスティブテクノロジー、モビリティソリューション、ケアサービス、デジタル技術、自立した生活を支えるさまざまなイノベーションについて、活発な情報交換が行われました。REHACARE は、医療・福祉機器、リハビリテーション、ケア分野のビジネス関係者だけでなく、ケア従事者や実際に製品・サービスを利用する当事者の視点を一堂に集める、独自のマーケットプレイスとしての存在感を改めて示しました。

約 3 分の 1 は海外からの来場者で、アンケート回答者の **80% が業界関係者**でした。また、業界関係者の約半数が具体的な投資計画を持って来場し、3 分の 2 がイノベーションやトレンドに関する情報収集を目的としていました。さらに、回答者の半数が新製品や新たなビジネスパートナーを見つけたと回答しています。

「REHACARE は、メーカー、専門小売店、ケア従事者、国際的なパートナーと、医療・福祉機器を利用する当事者やその家族を結びつける、他に類を見ない場です。さまざまな立場からの視点をこれほど直接的につなぐイベントは他にはありません。出展者はここで、日常生活におけるニーズや製品・ソリューションの実用性について、コミュニティから直接フィードバックを得ることができます」と、メッセ・デュッセルドルフの最高執行責任者（COO）の M・ベルレマンは述べています。

「REHACARE は単なる製品展示の場ではありません。国際的なマーケットプレイスであり、交流とニーズに即した製品・サービスの提供を促進するネットワークプラットフォームなのです。」

Messe Düsseldorf

Messe Düsseldorf GmbH
Postfach 10 10 06
40001 Düsseldorf
Messeplatz
40474 Düsseldorf
Deutschland

+49 211 4560 01
info@messe-duesseldorf.de
www.messe-duesseldorf.de

Geschäftsführung
Wolfram N. Diener (Vorsitzender)
Marius Berlemann
Bernhard J. Stempfle

Vorsitzender des Aufsichtsrats
Dr. Stephan Keller

Amtsgericht
Düsseldorf HRB 63
USt-IdNr. DE 119 360 948
St.Nr. 105/5830/0663

**Mitgliedschaften der
Messe Düsseldorf**



The global Association of the
Exhibition Industry



Ausstellungs- und
Messe-Ausschuss der
Deutschen Wirtschaft



FKM – Gesellschaft zur
Freiwilligen Kontrolle von
Messe- und Ausstellungszahlen

高まるケア・インクルージョンソリューションへの需要

REHACARE では、人口動態の変化や在宅ケア需要の高まり、技術革新など、業界が直面する主要な動向や課題を幅広く取り上げています。

リハビリテーション、ケア、モビリティ、アシスト機器などのソリューションが、どのように自立した生活やインクルージョン、ニーズに応じた支援につながるのかを紹介しました。

REHACARE の出展企業にとって、リハビリテーション、ケア、モビリティ、アシスト、自立した生活を支える分野では、**実用性、信頼性、利用者のニーズに即したソリューションへの需要**が今後さらに高まることが期待されます。



photo: Messe Düsseldorf / Tillmann

実用性の高いイノベーション



photo: Messe Düsseldorf / Tillmann

REHACARE 2026 では、技術面でも多くの新たな動きが紹介されました。

会場では、ロボティクス、アシストスーツ、スマートモビリティ、デジタルケア、アシストシステム、**AI**、アダプティブファッション、最新の補装具・福祉用具など、幅広い分野の製品・ソリューションが展示されました。

これらのイノベーションは、技術の進歩が自立した生活の維持、介護者の負担軽減、そしてインクルージョンの実現にどのように貢献できるかを示すものとなりました。

専門プログラムとコミュニティが発信する多様な声

2026年のREHACAREでは、専門家向けプログラム、コミュニティ企画、政治・社会との対話を通じて、リハビリテーションやケア、インクルージョンが持つ社会的意義を改めて発信しました。

コミュニティ向けの企画では、コンテンツクリエイターやアクティビスト、当事者などが自身の経験や視点を発信しました。

R・クラウトハウゼン氏、S・ローレンツ氏、M・ブリュックナー氏、T・チャグラー氏、H・マルクヴァルト氏などの専門家が登壇し、自立した生活とは何か、そして日常生活において自分らしく生きることが何を意味するのかについて、具体的な経験を交えながら発信しました。

また、NRW 州障害者スポーツ・リハビリテーション協会のスポーツホールでは、スポーツを通じたインクルージョンが紹介されました。

フォルトウナ・デュッセルドルフのブラインドサッカーチームをはじめ、ボルシア・デュッセルドルフ所属のパラ卓球 S・ミコラシェク選手や V・バウス選手が競技を披露し、インクルーシブスポーツの多様性と高い競技性を示しました。



photo: Messe Düsseldorf / Tillmann

REHACARE Report がニーズに即した福祉用具提供への課題を提示

REHACARE 2026 で発表された「**REHACARE Report 2026：自立した生活 — ドイツにおける福祉用具提供の現状と未来**」は、業界関係者やコミュニティ、メディアから大きな関心を集めました。

本レポートでは、**1,500 人を超える当事者とその家族への調査**をもとに、福祉用具を必要とする人々の経験を中心に据え、ニーズに即した福祉用具の提供が、自立した生活やインクルージョンにおいて重要な役割を果たしていることを明らかにしています。

同時に、今後取り組むべき課題も示されています。回答者の **67%が、福祉用具を受け取るまでの複雑な手続きに負担を感じている**と回答しました。

質の高い支援は、個人がどれだけ制度に関する知識を持っているか、交渉力があるか、あるいは経済的な余裕があるかによって左右されるべきではありません。福祉用具の提供は、健康、インクルージョン、予防への投資として捉える必要があります。

「REHACARE 2026 は、自立した生活はイノベーションだけによって実現するものではないことを示しました。重要なのは、技術的なソリューション、専門的なアドバイス、そして信頼できる支援体制が一体となることです」と、REHACARE を統括する H・ニーマンは述べています。

「REHACARE Report は、福祉用具が人々の日常生活においていかに重要な役割を果たしているかを示しています。回答者の **95%が、福祉用具によって生活に良い影響があった**と回答しました。この視点こそが、今後の福祉用具提供のあり方を議論する際の基準となるべきです。」

政治・社会的な意義を持つ国際プラットフォーム

REHACARE 2026 は、リハビリテーション、ケア、インクルージョン、福祉用具の提供が、経済、政治、社会にとって重要なテーマであることを改めて示しました。

ドイツ連邦政府障害者問題担当委員の J・ドゥーゼル氏、および NRW 州労働・保健・社会問題省の M・ハイドマイヤー州務長官も会場を訪問し、インクルージョン、福祉用具の提供、関係者間の対話を促進するプラットフォームとしての REHACARE の政治的・社会的な重要性を示しました。

次回 REHACARE は 2027 年 9 月 15 日から 18 日まで、ドイツ・デュッセルドルフで開催されます。



photo: Messe Düsseldorf / Tillmann

【REHACARE に関するお問い合わせ先】

株式会社メッセ・デュッセルドルフ・ジャパン

担当：ラーベ・ベンヤミン

mdj@messe-dus.co.jp / Tel.03-5210-9951

<https://rehacare.messe-dus.co.jp>

REHACARE @ [LinkedIn](#) | [YouTube](#) | [Facebook](#) | [Instagram](#)